

平成15年(2003年)

輝き ふれあい 安らぎの都市

6/15号

No.759

市報

かすが



行政改革大綱 2
 出前トーク 4
 中学校体育会 6

市からのお知らせ 5
 情報ひろば 8
 相談 散歩道 15
 まちのニュース 16

ぎょうせい かい かく たい こう

第4次春日市行政改革大綱

ができました

皆さん、「行政改革大綱」をご存知ですか。二ユースでもよく耳にする「行革」という言葉。国、地方を問わず、今、行政が最優先で取り組んでいる課題がこの行政改革です。

経費削減に励む一方で、少子・高齢化、情報化、国際化など、新たな行政ニーズへの対応にも迫られています。

こうした状況の中で、春日市は何をどのように改革していけばよいか、その指針を示したのが「春日市行政改革大綱」です。

今回は、4次目となるこの大綱のあらましを紹介します。

これまでの行政改革大綱

従来の行政改革は、国が指針を示し、これにならって地方も行政の肥大化を抑制し、財政の縮小に対応するというものでした。

春日市でも、昭和63年に初めて行政改革大綱を作成。その後、3回にわたって見直しながら、民間委託などに取り組んで、財政の効率化に成果をあげてきました。

しかし、21世紀に入って世の中はますます厳しさを増し、こ

れまでのやり方が通用しない時代を迎えた今、行政のあり方を変えていこうというのが、今回の大綱です。

第4次の目的 「真に必要なサービスを市民とともに実現する」

今回の大綱は、「真に必要なサービスを市民とともに実現すること」を目的としています。

厳しい財政状況を市民に理解してもらい、市民と行政職員一人ひとりが主体となって、これからのまちづくりに携わっていきましょうというものです。

基本方針 「協働」、「経営」、「広域」

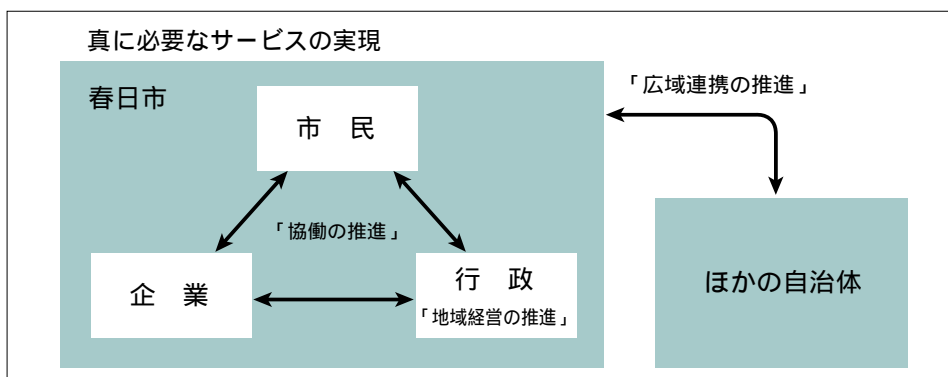
「真に必要なサービスを市民とともに実現する」ために、どのような方針で取り組むかについては、今後10年間のまちづくりプラン「第4次春日市総合計画」と連動しています。

この総合計画に掲げる将来都市像「輝き ふれあい 安らぎの都市（まち） かすが」を実現するための基本的姿勢「協働」、「経営」、「広域」の3つをそのまま、今後推進する行政改革の柱にしました。

基本原則

「経済性」と「効率性」、「有効性」

次に改革を進めるにあたって



常に考慮しなければならない3原則を設けました。

- 1 経済性 より少ない経費で、一定の成果を上げること
- 2 効率性 一定の経費の中で、より効果的に成果を上げること
- 3 有効性 一定の経費の中で、市民欲求や目的に合った施策や事業となっていること

第4次

春日市

行政改革大綱

具体的事項

基本方針、基本原則を踏まえ、具体的に次のことに努めます。

2 地域経営の推進

地方分権が進み、各自治体は自らの権限と責任で地域を経営することが求められています。

厳しい財政状況が予想される中でも、市民の満足度の高い、適切なサービスを供給することができる体制の確立が重要です。



市民志向への転換を図る

市民の視点で市民生活や地域の課題を見つけ、市民欲求や行政需要を的確に把握します。

そして、これを施策や事業の改善、予算への反映に努めます。

また、市民への説明責任を意識して行政を行っていきます。

経営資源を有効に活用する

自主財源の確保、民間資源・民間活力の活用、受益に応じた負担の適正化、補助金などの公平な運営、施設の効果的な利用、人材育成などを進めます。

行政の体制を整備する

行政の活動と成果を点検する行政評価の定着化、財務分析などによる財政の健全化、蓄積された職員のノウハウなど知的資産の共有化、民間経営手法の研究と導入など行政の体制整備を進めます。

1 協働の推進

税財源の減少や市民欲求の高度化・多様化などの激しい環境変化の中で、現在の行政サービスの水準を維持、向上させることは行政の力だけでは困難です。



今後は、市民と企業、行政が、それぞれの役割に応じて、協力をしながらまちづくりを進めていくことが重要となります。

情報の共有化を進める

市民、企業、行政それぞれが持つ情報を共有することが必要です。

そこで行政は、それぞれが持つ情報を積極的に収集し、保有する情報は積極的に公開、提供していきます。

協働を推進する体制を整備する

行政職員の能力開発や組織づくりを行い、ボランティアなど公益的な活動を行う市民団体の活動の支援体制を確立します。

協働によるまちづくりを推進する

新規の施策、計画段階や実施中の事業の評価を通して、協働が効果的な施策や事業を選定して、それぞれの役割分担や責任を明らかにした上で、最適な担い手による市民サービスの実現を目指します。

3 広域連携の推進

春日市は、消防や水道、ゴミ処理、火葬などを、近隣の市町と共同で行っています。これらの共同処理は、経済性や効率性の面で効果を上げています。



広域連携を強化する

今後もより効果的な行政サービスを確保するため、公共施設の共有化など、広域的な検討を行います。

「行政改革大綱」の内容がお分かりいただけましたか。

この大綱は、平成13年10月、学識経験者や市民団体代表などで行く「春日市行政改革推進委員会」に意見を求め、その提言を受けて昨年度に作成したものです。

市は、この大綱に則^{のっと}って、今年度から改革に取り組みます。

この大綱は、市情報公開コーナーと図書館に置いてあります。また、市ホームページでも見るることができます。

問い合わせ先 行政管理課

☎(584) 1111
☎(584) 1145

市は、市民と行政との「協働」によるまちづくりを進めています。これを実現するためには、市民と行政とが対等な立場で議論することが大切です。

市が積極的に市の施策などを説明し、市民に市の現状を知ってもらい、そして、お互いが共通の認識を持った上で、これからのまちづくりへの建設的な意見交換をする。この議論の場が「出前トーク」です。

市に対して日ごろ感じていることなど、率直なご意見をお聞かせください。



期日・会場（地区公民館）

7月 1日(火)	須玖南	8月28日(木)	白水ヶ丘
7月 2日(水)	昇町 (市社会福祉センター)	9月 1日(月)	泉
7月 3日(木)	小倉	9月 2日(火)	白水池
7月15日(火)	弥生	9月24日(水)	塚原台
7月16日(水)	若葉台東	9月25日(木)	紅葉ヶ丘
7月17日(木)	大谷	9月30日(火)	惣利
7月22日(火)	大和町	10月 1日(水)	松ヶ丘
7月23日(水)	小倉東	10月 2日(木)	春日公園
7月24日(木)	光町	10月 6日(月)	春日原南
7月29日(火)	宝町	10月14日(火)	春日
7月30日(水)	千歳町	10月15日(水)	平田台
7月31日(木)	若葉台西	10月16日(木)	春日原
8月 5日(火)	ちくし台	10月20日(月)	須玖北
8月19日(火)	下白水南	10月21日(火)	日の出町
8月20日(水)	上白水	10月28日(火)	桜ヶ丘
8月26日(火)	天神山	10月29日(水)	岡本
8月27日(水)	下白水北	昇町地区は、公民館が増改築中のため市社会福祉センターで行います。	

時 間 午後7時～9時

10月6日(月)の春日原南地区のみ、午後7時30分～9時30分となります。

問い合わせ先

行政管理課

☎(584)1111

☎(584)1145

出前トーク「市長と語る」

今年は、7月1日から始まります。

知っていますか

「ちくし女性ホットライン」 ☎5 1 3 - 7 3 3 5

夫や恋人などの親しい間柄での暴力を、「ドメスティック・バイオレンス（DV）」といいます。

平成13年にDV防止法が施行され、DVが犯罪行為であることがようやく認識されるようになりまし。

筑紫地区では、女性のための相談や情報提供を行う「ちくし女性ホットライン」を開設しています。

DVを始め、夫婦関係やセクシュアルハラスメント、外国人女性による相談など、これまでに寄せられた相談件数は、春日市だけでも平成13年度が56件、平成14年度が96件と、年々増加してきています。

DVは家庭内の個人的な問題として済まされることが多く、被害が表に出ないのが現状です。

あなた自身やあなたの身近な人で、DVの被害を受けている人がいたら、一人で悩まず、まず電話してください。

外国語での相談も受けます。
相談日 月～金曜日（祝日・年末年始は除く）
相談時間 午前10時～午後5時
（人権女性政策課）

市・県民税と国民健康保険税の納税通知書を、6月上旬に送付しました。

納税通知書が6月中に届かない場合はご連絡ください。

送付対象者

市・県民税

市内に居住（1月1日現在）して、平成14年中に所得があった人
国民健康保険税
国民健康保険に加入している人の世帯主

納付が困難な場合・・・

収入が減って、納付が困難な場合、税金を分割して支払うこと（分割納付）ができます。希望する人は、早めにご相談ください。

分割納付の場合でも、延滞金はかかりません。

相談・問い合わせ先

市・県民税

税務課収税担当

国民健康保険税

国保年金課徴収担当

☎(584)1111

☎(584)1141

納期限を守って納めましょう 市・県民税と国民健康保険税

6月26日(木)～7月9日(水)

市民図書館の休館

市民図書館と移動図書館車たんぼ号は、蔵書の点検と整理のため、6月26日(木)～7月9日(水)の間、お休みします。

借りている本などの返却は、図書館出入口などの返却ポストをご利用ください。

なお、CDやビデオテープは、たんぼ号車庫横の専用返却口にお返しください。

問い合わせ先

春日市民図書館

☎(584)4646

☎(584)3900



7月5日(土)

屋外50mプールは利用できません

7月5日は、市水泳大会のため、市民スポーツセンターの屋外50mプールの一般利用ができません。

日時 7月5日(土)

午前9時～午後3時

(予定)

大会終了後は、一般利用できます。

問い合わせ先

スポーツ課

☎(571)3234

☎(585)1634





「がんばれー」(春日野中)



力強く「エッサツサツ」(春日野中)

借り出された
先生も楽しそう
(春日南中)



南中伝統競技? 騎馬戦
(春日南中)



組体操、終わったあとの充実感
(春日西中)



息を合わせてジャンプ
(春日西中)

市内中学校 体育会

5月18日、市内全中学校で体育会が行われ、熱戦が繰り広げられました。



「かっぱい声をはりあげ
「応援コンクール」(春日中)

「ヨイショ!ヨイショ!」
(春日中)



見事!なタンフリンク
(春日東中)



障害物もなんのその!! (春日北中)

「VICTORY」が完成 (春日東中)



「よさこい」で最高の
笑顔 (春日北中)

情報ひろば INFORMATION

春日市役所

584・1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp



イベント

『DRUG』鑑賞会

『DRUG』鑑賞会
将来の日本を担う青少年が、薬物の誘惑に負けず、心身ともに健全に成長することを願って、制作された映画『DRUG』を親子で鑑賞しませんか。

筑紫野警察署生活安全課長による、薬物非行の現状についての話もありです。

入場は無料です。
日時 6月22日(日)
午前10時～午後0時30分
午後1時30分～4時

会場 ふれあい文化センターサンホール(大谷6 24)
問い合わせ先 春日市青少年育成市民会議

☎(584)33366 ☎(501)1669



劇団道化(どうけ)なにがでできるかな

観劇・ワークショップ

おもしろい劇と劇あそびワークショップを楽しみませんか。

日時・場所

6月21日(土) 午後6時30分～8時30分・春日南小学校多目的ホール(春日8 100)

7月5日(土) 午前10時30分～午後0時30分・上白水公民館(上白水4 26 1)

7月6日(日) 午前10時30分～午後0時30分・春日野小学校多目的ホール(春日公園4 1 1)

7月13日(土) 午後3時～5時・ふれあい文化センターギャラリー1(大谷6 24)

参加費 一人800円(親子券1,500円もあります)
申込方法など、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先 春日子ども劇場 ☎(572)0544 ☎(572)9341

現地見学会

「子どもを地域で育てよう」

地域ぐるみで子育てに取り組んでいる地域や団体による、情報交換会です。

当日は2部構成となっております。1部は参加者全員による情報交換会、2部は、実際に子ども居場所づくりに取り組んでいる地域や団体の活動を現地に移動して見学します。

参加無料で、申し込みも不要です。

日程 7月5日(土)
内容・時間・場所

1部 午前9時15分～(午前9時受付)
ふれあい文化センター大会議室(大谷6 24)

2部 午前10時30分集合
大谷地区アンビシヤス広場(大谷4 1 大谷小学校多目的ホール)

日の出小学校わいわいサタデー1(日の出町3 1 10日の出小学校体育館)

いずれか希望の活動を各自で



見学してください。

問い合わせ先 社会教育課

☎(575)41221 ☎(593)7380

参加者募集

歴史散歩見学会

市内居住者を対象とした見学会です。参加は無料ですが、入館料は自己負担です。

日時 7月6日(日)

午前9時～午後5時(予定)
見学地 芦屋釜の里(遠賀郡芦屋町山鹿など)

募集人員 35人(申込先着順)
申込方法 6月16日(月)～30日(月)に、電話かファックスで、住所・氏名・年齢・電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館 ☎(501)1144 ☎(573)1077



健康

日本オストミー協会福岡県支部

オストメイトのための健康教室

人工肛門や人工膀胱をつけている人を対象とした健康教室です。

入場は無料です。

日時 6月21日(土)

午後1時～4時

場所 クロバープラザ5階507号室(原町3 1 7)

講師 石井美紀子さん(福岡赤十字病院ストーマ療法士)

問い合わせ先 同支部筑紫分会 尾針忠之 ☎(592)8757 ☎(592)8757

健康のための

チューブ・ダンベル体操教室

市内に居住または勤務する18歳以上の人が対象です。健康づくりを始めたい人や筋力をつけたい人、また腰痛、膝痛、肩こりを予防したい人におすすめです。

日時 7月11日～8月8日の毎週 金曜日(全5回)

午後7時～9時

場所 市勤労青少年ホーム2階体育室(大谷6 28)

定員 28人(申込多数の場合は抽選)

受講料 1,000円
このほかにチューブ・ダンベル代として、2,000円程度必要です。

申込方法 7月4日(金)までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、年齢を伝える

申込・問い合わせ先 スポーツ課 ☎(571)3234 ☎(585)1634

楽しく身体を動かしませんか 健康運動トレーニング教室

健康のために運動を始めたいけれど、どんな運動をしたらよいかわからないという人のための教室です。参加は無料です。

現在、いきいきコースを利用している人は参加できません。

日程・内容

7月1日(火) 運動講義・ストレッチ体操

7月8日(火) ステップ台エクササイズ

7月15日(火) チューブ体操・ポールエクササイズ

7月22日(火) 29日(火)のいずれか1日 いきいきルームでの自転車エルゴメーターなどの運動体験

時間 午前10時～正午

場所 いきいきプラザ(昇町1-1-20)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 電話かファックスで
住所 氏名、年齢、生年月

日、電話番号を伝える
申込・問い合わせ先 健康課
(501)1134 (501)0051



講演・講座

学校開放講座

県立福岡農業高等学校

農業高校の教師が「食」や「農」について指導します。

日程 7月19日(土)・12月13日(土)の

土曜日(全10回)
時間 午前10時～午後1時または午後1時～4時

コース・内容

「ハートフル・アグリ」コース
花、野菜の栽培 みかんの収穫 そば打ちや漬け物作りなど
「ハートフル・フーズ」コース
ヘルシーらくらくクッキング
味噌・豆腐づくり パン・ピザ・ジャム・ソーセージ作りなど

収穫物などは持ち帰れます。

定員 各20人(申込多数の場合は抽選)

受講料 各9,000円

申込方法 7月1日(火)～10日(木)

(必着までに、往復ハガキにコース名、性別、氏名、年齢、住所、電話番号を書いて送る)

申込・問い合わせ先 県立福岡農業高等学校学校開放講座実行委員会(〒818-0134 太宰府市大佐野250)

(502)5031 (502)0740

「病気・ケガ・介護と生命保険」消費生活講座

生命保険文化センターの専門講師による、賢い消費者となるための講座です。

日時 7月8日(火)

午前10時～正午

場所 春日市役所405・406

会議室

定員 48人(当日先着順)

問い合わせ先 地域づくり課商工農政担当

(584)1111 (584)1153

「高次脳機能障害」の理解

日時 6月22日(日)
午後1時30分～4時

会場 クローバープラザ501会議室(原町3-1-7)

講師 中島恵子さん(九州ルーテル学院大学人文学部教授)

問い合わせ先 脳外傷友の会「ぷらむ」 安邊

(591)8276 (兼用)

国保いろいろ

はり・きゅう費の助成について

春日市の国民健康保険に加入している人が、はり・きゅうを受ける場合、協定料金の負担額が半額になる受療証を交付します。

ただし、助成は市が指定する施設所で1日1回、1カ月に10回が限度となります。

詳しくはお問い合わせください。

申請に必要なもの
春日市国民健康保険証

印鑑

申請・問い合わせ先 国保

年金課国保担当

(584)1111

(584)1141



イラストコーナー



尾崎彩希さん



日永彩さん



スズキ SAYAさん



スズキ PEACH姫♡さん



スズキ 紅 風華さん

筑紫地区商工会職業訓練会 ホームページ作成実践講座

デジタルカメラの画像やオリジナルバナーを作って、オリジナルのホームページを作りませんか。

日程 7月22日(火)・23日(水)・25日(金)・28日(月)・30日(水) (5日間)

時間 午後1時～5時

会場 大野城市商工会館(大野城市瓦田2-6-12)

受講料 1万円(テキスト代込み)

受講料支払後のキャンセルは、返金できません。

定員 20人(申込先着順)

申込方法 6月20日(金)～7月8日(火)に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

問い合わせ先 筑紫地区商工会職業訓練会

☎(581)3557 ☎(581)3558

福岡女学院大学生涯学習センター

8月の夏期集中講座

パソコン講座

内容・日程

ワードの入門から初級へ

(文字入力から文書作り、表・グラフ作成、机上出版の初歩)

8月4日(月)～9日(土)(全6回)

エクセルの入門から初級へ(表・グラフ作成 関数入力)

5回)

受講料 3,500円

定員 30人(申込先着順)

時間や申し込み方法、持つてくるものなど、詳しくはお問い合わせください

問い合わせ先 同大学生涯学習センター

☎(575)2993(兼用)

参加者募集

女性のための「創業塾」

創業の心構え、事業計画の立て方、顧客開拓の手法など、起業を目指す女性のための講座です。

日程 7月19日(土)・20日(日)・26日(土)・27日(日) 8月2日(土) (5日間)

定員 各30人(申込先着順)

会場 福岡県中小企業振興センター(福岡市博多区吉塚本町)

(受験歴3回・スコア600点以下の人のための受験対策)

日程 8月21日(木)・27日(水)(全6回)

受講料 1万3,500円

定員 30人(申込先着順)

オリジナルハンカチ作り

(小学4～6年生向け・ろっけつ染の初歩)

日程 8月7日(水)

受講料 500円

定員 20人(申込先着順)

インジョイ英会話

「話す」「聞く」に重点をおいた中学生向け実用英語の基礎) 日程 8月22日(金)・27日(水)(全2回)

午後1時30分～3時30分

場所 大野城まどかびあ(大野城市曙町2-3-1)

受講料 無料

定員 60人(申込多数の場合は抽選)

申込方法 7月2日(必着)までに、往復ハガキに、住所氏名、電話番号、開催日、会場名を書いて送る

申込・問い合わせ先 (財)福岡県緑化センター(〒839-1213浮羽郡田主丸町益生田1-125)

☎09437(2)1193 ☎09437(2)1558

お父さんのためのボランティア講座

かすがボランティアセンターによる、男性のためのボランティア講座です。

日程 7月～平成16年3月までの月1回の日曜日(全9回)

会場 社会福祉センター(昇町3-101)

内容 レクリエーションイベントへの参加など

定員 30人(申込先着順)

参加費 200円(活動保険費など)

このほかに、実費が必要な場合があります。

申込方法 電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

☎(575)4121 ☎(593)7380

る

申込・問い合わせ先 かすがボランティアセンター

☎(501)1136(兼用)

国際交流を学びませんか

国際科講座

市内に居住または通勤・通学している20歳以上の人を対象とした、いろいろな国の文化や風習、日本との違いなど国際交流について学ぶ講座です。

外国人や青年海外協力隊のOB、また市内で国際交流を実践している人などの話を聞き、意見交換しませんか。

日程 7月3日(木) 異文化コミュニケーション

7月10日(木) 中国の文化風習

7月17日(木) マレーシアの文化風習

7月24日(木) ブルガリアの文化風習

7月31日(木) 地域の国際交流

講師は毎回変わります。

時間 午後7時～9時

場所 ふれあい文化センター2階 大会議室(大谷6-24)

定員 各50人(申込先着順)

申込方法 平日の午前9時から午後5時までに、電話または窓口で申し込む

☎(575)4121 ☎(593)7380





イラストコーナー

ペンネーム 笑顔さん



ペンネーム マツキーさん



ペンネーム ピイさん



ペンネーム 山びこさん



あなたのイラスト募集中

ハガキに縦書き、白黒で濃いめにはっきりと描いて、表に住所、氏名、電話番号を書いて送ってください。ペンネームも可。
著作権の都合上、作品はオリジナルのものに限ります。
あて先 〒816-8501 春日市役所広報担当「みてみてきて」係
掲載された人には図書券(500円分)を進呈します。

「川崎病の現状」
川崎病医療講演会・相談会

崎病の子どもをもつ親の会による講演会と相談会です。入場無料で、託児(無料)も行います。
日時 6月22日(日)
午後1時30分～3時30分
会場 福岡市女性センター「アミカス」(福岡市南区高宮3-3-1)
講師 福重淳一郎さん(福岡市立こども病院院長)
問い合わせ先 川崎病の子供をもつ親の会 梅野

女性のための
痴漢・ストーカー対策講座

春日市防犯組合連合会は、中学生以上の女性を対象に、痴漢やストーカーから自分の身を守るための講座を行います。
夏が近づくと、特に心配なこれらの被害。護身のための実技を学びながら、身と心の安全について一緒に考えてみましょう。
参加は無料で、防犯グッズのプレゼントもあります。
日時 7月17日(木)
午後7時～8時30分
場所 春日市役所大会議室
定員 50人(申込先着順)
講師 筑紫野警察署員
申込方法 電話かファックス、メールで、住所、氏名、年齢、電話番号を伝える
申込・問い合わせ先 地域づくり



課地域づくり担当
Info@city.kasuga.fukuoka.jp
584) 1111 (584) 1153

家庭教育学級
夜間公開講座

小・中学生の子どもを持つ保護者を対象に、子育てや親子の関係、不登校、夫婦の問題などを一緒に考える夜間講座を行います。
昼間忙しい人も、ぜひご参加ください。入場は無料で、託児(一人300円)も行います。
日時 7月2日(水)
午後7時～9時
場所 春日南小学校多目的ホール(春日8-100)
講師 長阿彌幹生さん(教育文化研究所代表)
申込方法 6月22日(日)までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、託児を希望する人は子どもの氏名と生年月日を伝える
問い合わせ先 社会教育課
575) 4121 (593) 7380

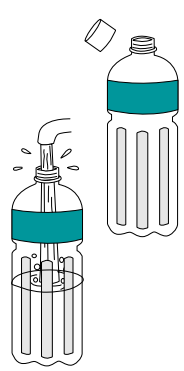


見直そう

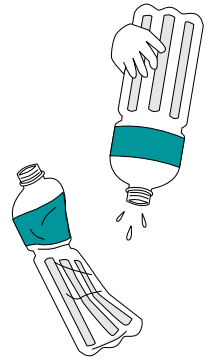
ゴミの出し方

ペットボトルは
キャップを取って!

最近、ペットボトルにキャップをつけたまま、ゴミとして出している家庭が増えています。
リサイクルできるのは、ペットボトルのボトル部分のみです。必ずキャップをはずして出してください。



ペットボトルの出し方
キャップをはずす
・キャップは「燃えるごみ」へ
ラベルはがさない(分別の際に必要です)



水で軽くすすぐ
乾かす
つぶす



ただし、ペットボトルとして出すことができるものは、飲料用・しょうゆ用・酒類用のもので、左記のマークがついているものに限りません。

問い合わせ先 環境対策課
584) 1111 (584) 1147

平成15年度歴史講座 「いにしへの匠と技」

考古・文献資料に残る古代の製作技術と技術者集団の組織や生活などについての講演です。

日程・講師・テーマ

7月5日(土)・岡藤良敬さん(福岡大学人文学部教授)

「奈良時代の貴族の住宅をめぐって」

8月2日(土)・山野善郎さん(九州大学工学部助教授)

「古代の中世の建築と職人集団」

9月6日(土)・藤田 等さん(静岡大学名誉教授)

「古代のガラス生産」

10月11日(土)・比佐陽一郎さん(福岡市埋蔵文化財センター文化財主事)

「金銅製イヤリングの製作」

10月25日(土)・柳田康雄さん(元九州歴史資料館副館長)

「古鏡のはなし」

時間 午後2時～4時

会場 奴国の丘歴史資料館研修室(岡本3 57)

定員 100人程度(申込先着順)

申込方法 6月30日(月)までに、電話かファックスまたは直接窓口で住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館
(501)1144 (573)1077

一緒に考えてみませんか 「ひきこもる性格 見える兆候」

不登校やひきこもりを予防するための講演会です。参加は無料です。

日時 6月28日(土) 午後2時～4時(午後1時30分開場)

会場 大野城まどかぴあ会議室3(大野城市曙町2 3 1)

講師 中光雅紀さん(心理教育カウンセラー)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 電話かファックスで住所と氏名を伝える

申込・問い合わせ先 NPO法人福岡青少年支援センター南福岡事務局

(0120)870996 (595)3919

16ミリ映写機 操作技術認定講習会

市内に居住または通勤、通学する20歳以上の人が対象の講座です。受講者には、県や市の視聴覚ライブラリーの16ミリ映写機とフィルムを使って、地域や学校などで上映会を開くことができる資格が与えられます。受講は無料です。

日時 7月20日(日)

午前10時～午後5時

場所 ふれあい文化センター多目的室A(大谷6 24)

定員 20人(申込先着順)

ボランテア養成講座 遊名人マスターコース

市内に居住し、ボランテア活動に興味がある人を対象に、ボランテアに関する講義や実習、伝承工芸や昔遊びなどの実技を行います。参加は無料(材料費は自己負担)です。

日程 7月9日(水)・16日(水)・23日(水) 8月6日(水)・20日(水)・27日(水) 10月22日(水)

9月ごろに実習(3日間)も予定しています。

会場 ふれあい文化センター(大谷6 24)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 電話かファックスで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 社会教育課

(575)4121 (593)7380

相談

福岡県教育委員会
心と体の発達巡回教育相談

筑紫地区に住む、就学前の幼児

とその保護者を対象とした発達巡回教育相談です。

日時 7月15日(火)

午前9時～午後5時

会場 大野城市役所会議室(大野城市曙町2 2 1)

相談内容 子どもの日常生活で困っていること

子どもの精神発達、発育障害に関すること

幼稚園などで困っていること

入学に関することなど

申込方法 6月30日(月)までに、電話かファックスで氏名、電話番号、相談内容を伝える

申込・問い合わせ先 市学校教育課

(584)1111 (584)1153

気軽に相談ください 筑紫地区特設無料人権相談所

いじめや差別、暴力、体罰、名誉損、近隣のトラブル、家庭内のもめごとなど、人権問題に関する相談を受けます。

申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

7月23日(水) 山口コミュニティセンター(筑紫野市古賀1 9 6 1)

時間 午前10時～午後3時

問い合わせ先 福岡法務局筑紫支局

(922)2881 (922)3342



第26回住宅デー

県建設労働組合筑紫支部
増改築推進キャンペーンのための無料住宅相談会です。

日時 6月29日(日)

午前10時～午後2時

会場 市社会福祉センター駐車場(昇町3 101)

内容 増改築についての相談
住宅診断や家の手入れについての相談など

当日は、無料の包丁研ぎやまな板削りなども行います。

問い合わせ先 県建設労働組合筑紫支部
(922)7118 (922)3791

福岡法務局筑紫支局

無料法律相談

福岡法務局筑紫支局と筑紫人権擁護委員協議会による、弁護士^{弁護士}の無料法律相談です。

日時 6月19日(木) 7月3日(木)

午後1時～4時

場所 福岡法務局筑紫支局1階相談室(筑紫野市二日市中央^{あつかいまちゅうちゅう})
5 14 7)

定員 各6人(申込先着順)

申込方法 電話で予約する

申込・問い合わせ先 福岡法務局筑紫支局

☎(922)2881 ☎(922)3342

福岡法務局筑紫支局は、人権擁護委員(毎週水・金曜日)と法務局職員(土・日・祝日を除く毎日)による人権相談を行っています。ご利用ください。



子育て

乳児期からの正しい歯みがき 歯みがき教室

1歳未満の子どもとその保護者を対象とした教室です。歯科衛生士が指導します。

日時 6月25日(水)

午前10時30分～正午

場所 いきいきプラザ(昇町1 1 20)

持ってくるもの 子ども用歯ブラシ(持っている人のみ)

母子健康手帳

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134 ☎(501)0051



募集

日本郵政公社

郵政一般職採用試験

受験資格

内務 昭和53年4月2日～同61年4月1日に生まれた人

外務 昭和48年4月2日～同61年4月1日に生まれた人

第1次試験日 9月14日(日)

受付期間 6月16日(月)～30日(月)

募集要項は各郵便局に置いてあります。詳しくはお問い合わせください。

テーマは「ありがとう」

ちよっと大きな絵てがみ大賞

日本一の「筆」の産地、広島県安芸郡熊野町の筆の里工房では、絵手紙を募集しています。

テーマ 「ありがとう」

募集規程

筆を使って描いた、絵と文字が入ったもの

自作で未発表のもの

70cm×35cm以内の紙に描いたもの(縦横自由)

応募方法 7月7日(月)(当日消印有効)までに、郵便番号、住所、氏名、年齢(学年)、電話番号を書いた紙を作品の裏にセロハンテープでは

ちよっと大きな絵てがみ大賞

ちよっと大きな絵てがみ大賞

ちよっと大きな絵てがみ大賞

ちよっと大きな絵てがみ大賞

ちよっと大きな絵てがみ大賞

応募・問い合わせ先 筆の里工房(〒731 4293 広島県安芸郡熊野町3115 1筆の里工房内) 絵てがみ大賞(係)

☎082(855)3010

☎082(855)3011

http://www.fude.or.jp

受講生募集

写真教室同好会

初心者でも入会できます。

日時

昼の部 毎月第3水曜日 午後1時～3時

夜の部 毎月第2火曜日 午後6時～8時

場所 ふれあい文化センター(大谷6 24)

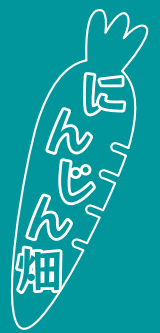
講師 深江昭三さん(元ミノルタ写真クラブ幹事)

写真クラブ幹事)

会場 月額1,000円

問い合わせ先 西文雄

☎(591)3377(午後5時以降)



今日の健康料理 手作りソーセージ

今回は、簡単にできる手作りソーセージです。

手作りだと塩分を減らしたり、赤身の肉を使って低カロリーにしたりと工夫できます。

クレージーソルト(岩塩などにコショウ、ハーブなどを加えた調味料)で、手軽に本格的な味が作れます。

材料(10本分)

豚ミンチ 200g

ベーコン 50g

青しそ 2～3枚

クレージーソルト 少々(なければ塩・コショウと好みの香料でもよい)

付け合わせの野菜

作り方

材料をフードカッターに入れて粘りが出るまで混ぜる。

フードカッターがない場合は、材料をみじん切りし

て粘りが出るまで手で混ぜ合わせる。

を10等分して棒状にし、

オーブンシートにくるんで

両端をねじる。

を中火で5～7分間フ

ライパンで転がすようにし

て焼き、中まで火を通す。

熱いうちにクッキングペ

ーパーをはずし、好みの野

菜などと一緒に盛り付ける。

好みで、ケチャップやマ

スタードなどを添える

熱量(1本当り) 42 kcal

(春日市食生活改善推進会)



部員募集

太宰府マンドリン倶楽部

あなたもマンドリンとギターの合奏を一緒に楽しみませんか。

練習日時(週2回)

火曜日 午後1時～4時

土曜日 午前10時～午後1時

練習場所 いきいき情報センター

(太宰府市五条3 1 1)

問い合わせ先 長

☎(925)9864 (☎兼用)

http://homepage2.nifty.com/dazaman



その他

制度が変わりました

保育士の登録手続き

児童福祉法が改正され、現在保育士として働いている人は、県知事への登録が必要になりました。

「保育士登録の手引き」を参考に手続きしてください。

なお、働いていない人はすぐに登録する必要はなく、資格がなくなるわけでもありません。

ただし、今後、働き始める際には、あらかじめ手続きが必要で、手引きの配布場所

県保健福祉環境事務所(大野城市白木原3 5 25)

市こども未来課保育所担当

現在、保育所などの児童福祉施設に勤務している人には、登録事務処理センターから直接送られてきます。

詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ先 登録事務処理センター

〒0120(041943)

☎0120(041943)



市有地売却の記事

お詫びと訂正

6月1日号の7ページに掲載した「市有地売却」の記事に誤りがありました。お詫びして訂正します。

誤 第1種低層住居専用地域

正 第1種住居地域

容積率や建ぺい率など、用途制限が変わりますので、「注意」ください。

問い合わせ先 都市整備課
☎(584)1111 ☎(584)1143

こんにちはは管理栄養士です

食中毒に注意!

梅雨時から夏場にかけては、高温多湿のため、食中毒が最も発生しやすい季節です。毎年、6月から発生件数が増え始め、やや涼しくなる10月ごろまでそのピークが続きます。

食中毒は、化学物質や自然の毒素(フグや毒キノコなど)によっても起こりますが、90%以上が細菌やウイルスによるものです。

これらの目に見えない食中毒菌から身を守るためには、どのようにしたらよいのでしょうか。

食中毒を予防する6つのポイント

購入

肉や魚、野菜などの生鮮食品は新鮮なものを購入する。持ち帰る際には、肉汁や魚などの水分がほかの食品に付かないように、ビニール袋などに分けて包む。冷蔵や冷凍などの温度管理が必要。な食品は一



こまめに冷蔵庫で保管することを心がける。

食事の前にも、石けんで手を洗う。

温かい料理は65 以上に、冷やして食べる料理は10 以下が適温

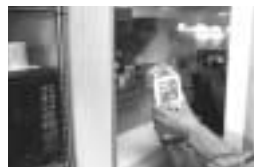
残った料理を保存するときは、早く冷えるように浅い容器に小分けする。

残った料理を温め直す時も、十分に加熱する。少しでも見た目や味がおかしいと思ったら、食べない。

きれいに見える食器や手指、ラップに包まれた食品などにも、食中毒菌が付着している場合があります。日ごろから衛生的な調理、取り扱いを心がけることが大切です。

万一、腹痛や下痢、吐き気など食中毒症状が出た場合は、すぐに主治医にご相談ください。健康課管理栄養士 田中 智子

番最後に購入し、寄り道せずに、すぐに持ち帰る。保存 冷凍や冷蔵などの温度管理が必要。持ち帰ったらすぐに保存する。また、冷蔵庫や冷凍庫を過信せず、早めに使い切る。調理 石けんで、丁寧に手を洗う。タオル、ふきんは清潔な物を。生肉や魚を切った後の包丁やまな板は、洗剤で洗った後熱湯をかけて消毒する。冷凍した食品は室温で解凍するのではなく、冷蔵庫か電子レンジを利用する。また、冷凍・解凍を繰り返すのは避ける。



健康課管理栄養士 田中 智子

相談

このコーナーの詳しいことは、各窓口にお尋ねください。

法律相談

市無料法律相談(月1回)

6月18日(水)・7月16日(水)・8月20日(水) 受付8時50分 定員15人(9時の抽選で決定) 市役所2階市民相談室 ☎(584)1111

商工会無料法律相談

7月2日(水)・8月6日(水) 受付8時30分~(窓口先着6人) 相談13~15時 春日市商工会 ☎(581)1407

県無料法律相談

毎週金曜日 13~16時 電話予約が必要(先着6人) 県民相談室(県庁内) ☎(651)1234

有料法律相談

月~金曜日10~19時 土・日・祝日10~13時 1人30分程度で料金は5,250円 電話予約が必要 天神弁護士センター ☎(741)3208

交通事故相談

県交通事故相談

月~金曜日 9~17時 県交通事故相談所(県庁内) ☎(622)0403

県巡回交通事故相談

毎月第2火曜日 受付10~15時 市役所2階市民相談室 ☎(584)1111

交通事故被害者電話相談

月~金曜日 9時30分~16時(12時30分~13時は休み) 交通事故被害者サポートセンター ☎(741)2270

犯罪被害の相談

犯罪被害者の電話相談

毎週火曜日 16~19時 天神弁護士センター ☎(738)8363

子どもに関する相談

家庭児童相談

毎週月~金曜日 8時30分~17時 市役所子ども未来課家庭児童相談室 ☎(584)1111

小・中学生のための悩み電話相談

毎週月・水・金曜日 8時30分~17時 ヤングテレホン ☎(584)1140

子ども・家庭電話相談

年末年始を除く毎日 9時~17時30分 県看護等研究研修センター ☎(733)8400

子どもの人権 110番(電話相談)

毎週土曜日 12時30分~3時30分 天神弁護士センター ☎(752)1331

人権についての相談

特設人権相談(月1回)

7月1日(火)・8月5日(火) 10~15時 市役所2階市民相談室 ☎(584)1111

人権相談

月~金曜日 8時30分~17時 福岡法務局筑紫支局 ☎(922)2881

女性のための相談

夫や恋人からの暴力、セクハラ相談

月~金曜日 10~17時 ちくし女性ホットライン ☎(513)7335

女性のための総合相談

月曜日を除く毎日 受付9時30分~15時30分 あすばる相談室(県クローバープラザ内) ☎(584)1266

性犯罪などの電話相談

月~金曜日 8時30分~17時15分 福岡県警ミズ・リリーフ・ライン ☎(632)7830

高齢者のための相談

シルバー110番

月曜日を除く毎日 9~16時 県クローバープラザ内 ☎(584)3344

痴ほう相談

痴ほう相談

6月20日(金)・7月18日(金) 14~18時 かすがの郷在宅介護支援センター ☎(595)8188

障害者のための相談

福岡県障害者 110番

月曜日を除く毎日 9~16時 県クローバープラザ内 ☎(584)0039 ☎(584)3354

聴覚障害者のための FAX悩み相談

月~金曜日9~18時・土曜日9~13時 福岡いのちの電話 ☎(721)4343

消費生活相談

春日市消費生活相談

毎週月・木曜日 10~15時 市役所2階市民相談室 ☎(584)1111

福岡県消費生活相談

月~金曜日 9~17時 消費生活センター ☎(632)0999

クレジット・サラ金電話相談

毎週月~金曜日 18~20時 福岡県司法書士会 ☎(722)4131

悩みの相談

心配ごと相談

毎週水曜日 10~15時 春日市社会福祉センター4階 ☎(581)7225

不安・悩み電話相談

24時間いつでも可 福岡いのちの電話 ☎(741)4343

土地・建物の相談

不動産相談

毎月第1・3木曜日 13~16時 県民相談室(県庁内) 電話予約が必要 ☎(651)1234

住宅相談

月~金曜日 10~17時 住宅情報プラザ福岡(県建築住宅センター内) ☎(725)0876

散歩道

雨が降りませんよに...

仕事の合間に沖縄旅行に行くことになりました。とても楽しみなのですが、問題は天気。せっかく行くのなら、晴れ渡った空の下で旅行を満喫したいものです。こうなったら神頼み。童心に返って「てるてる坊主」を作りました。とこるで、なぜ、これをぶら下げると晴れるといわれているのでしょうか。「てるてる坊主」は、江戸時代に庶民の間で始まったといわれています。当時は「てるてる法師」と呼ばれ、のつべらぼうのままぶら下げ、翌日晴れたら目鼻を描いて、御神酒といっしょに川に流していたそうです。逆に、黒いてるてる坊主にすると、雨乞いになるそうです。今のやり方とずいぶん異なる点も多いようですが、長い年月を経ているのですから、方法が省略されたりしても仕方ありません。その言い伝えが本当なのかどうかさえ、誰にもわからないのですから。大事なのは「気の持ちよう」なのかもしれません。何はともあれ、沖繩に雨が降らないように今日も祈ります。ただ、3週間前に作った私の「てるてる坊主」は、もう効き目がなくなってしまうかも...

春日聖剣会

近県少年剣道大会中学年の部で優勝



前列左から平田(佳)さん(春日小4年)、北村さん(海星小4年)、平田(大)さん(春日小4年)、平野さん(春日小4年)、真ん中左から那須さん(須玖小4年)、入部さん(春日小3年)、後列左から指導者の釘崎さん、竹内さん

5月18日、大分県日田市で開催された「第33回近県少年剣道大会」で、春日聖剣会の小学校中学年の部(3・4年生)が見事優勝しました。

これまで、いろいろな試合で入賞を果たしてきたこのメンバーですが、今回は1回戦から接戦。しかし、勝ち進むにつれて、子どもたちの調子も上がり、見事なチームワークで勝利を勝ち取りました。

創立33周年を迎えたこの春日聖剣会は、現在小中学生41人が在籍。剣道を通して、礼儀をわきまへ、心身ともに強い子に育つよう指導している原田博利会長は「今、福岡県道場連盟大会に向けて練習に励んでいます。狙うのは、もちろん優勝です」と次の目標に向けて意気込んでいます。

松ヶ丘地区自治会

家族総出のクリーン作戦

春のクリーン作戦が、5月25日、市内全域で一斉に行われました。

昭和56年に、「自分の住むまちは自分たちできれいにしよう」と始めたこの清掃活動も今年で42回目。各地区の自治会長が中心になって、道路の清掃やリサイクルごみの収集などに励んでいました。

このうち、松ヶ丘地区では、子ども会が毎月1回行っている古紙・空き缶回収行事とも重なって、地区内の各家庭から子どもたちも続々集合。空き缶を分別したり、集められてきた雑誌類を運んだり大活躍でした。

世話役の一人は、「子どもたちのほうが手慣れたもので、本当に助かっています」と感心していました。



空き缶の分別はわたしたちに任せて

市の人口 (5/15現在)

市の人口	108,661人
女 55,094人	男 53,567人
世帯数	42,297世帯

表紙の写真 | 5月25日、春のクリーン作戦。松ヶ丘地区では、子どもたちが大活躍。家庭のリサイクルごみを楽しそうに運んでいました。

奴国写真館

あん案



今の机や台にあたります。顔料が付き中央が擦り減っていることから、顔料を精製する台として使われていたようです。

湿った土地に埋まり空気に触れなかったため、腐らずに当時のままの状態出土しました。

表面を工具で削った跡も残っており、当時の木工技術を知ることができる貴重な資料です。

弥生時代後期・須玖永田遺跡・長さ約50cm幅40cm・材質はウヅミザクラの木

(奴国の丘歴史資料館)